「日露戦争と情報」関係年表

33 1887 7.25 高橋是高、仙台護留学生として海米								
4 1868 1.3 為別伏見の鍛い。戊辰戦争始まる	対 2	1862	9, 3	英領事館員アーネスト・サトウ来日	明治37	1904	1. 12	児玉、明石に露国内諜報網構築指示
職 2 1889 は12.14 大学南核(飲物)設立	慶応 3	1867	7. 25	高橋是清、仙台藩留学生として渡米			2. 3	「旅順の露艦隊出港」の緊急電報
4 1871 11.12 岩合使節団、横浜を出発し次米へ◆会	4	1868	1. 3	鳥羽伏見の戦い。戊辰戦争始まる			2. 4	御前会議で日露開戦決まる◆伊藤博
4 1871 11.12 岩合使節団、横浜を出発し次米へ◆会	明治 2	1869	12, 14	大学南校(軟0前)設立				文、金子堅太郎に渡米工作指示
8 1873 — 係のラジオストック軍権建設 18 1892 3. 1 福沢市 に呼事新報を創刊 22 1889 2. 11 帝国憲法発和 株務有礼、暗殺される 10.31 商橋 ペルーの銀山開発代表に				* 1 4 11 H . HIVE TO			2, 6	
6 1873 - 縄、ウラジオストック軍港建設 15 1882 3. 1 福沢論吉 時事新報を創刊 2. 1889 2. 11 帝国産法党和・参称者礼、暗殺される 10. 31 高橋、ベルーの銀山開発代表に - 金子波米、ルーズベルトと知り合う 2. 1890 6. 5 高橋・銀山開発に失敗し帰国 5. 30 縄・シベリアを横断し帰国の途へ 6. 1 高橋・田銀藤発主任として日銀入り 6. 1 高橋・田銀藤発主任として日銀入り 6. 1 高橋・田銀藤発主任として日銀入り 6. 1 高橋・田銀藤発主任として日銀入り 7. 1 1894 8. 1 清に 京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京都・京	_							
15 1882 3. 1 福沢諭市、時事新報を創刊 2. 11 帝国憲法発布義有礼、暗教される 10.31 高橋 ペルーの鉄山開発代表に 2. 19 明石、ストックホルムに本拠を移転 2. 12 非上感 高橋に外債募集を指示 2. 19 明石、ストックホルムに本拠を移す 2. 22 シリヤクス (ハラ) 下陽鼓診, 明石を前 2. 12 非上感 高橋に外債募集を指示 3. 1890 6. 5 高橋、鉄山開発に失敗し帰国 2. 1891 5. 11 大津専件、優皇太子襲われ軽係 5. 30 廃シペリア鉄造起工 2. 22 金子聖太郎、高瀬是清護米 4. 23 ヤコブ・シフ、高瀬に外債協力申し仕 5. 1 第一軍 4. 23 高級仏、流車半島の盗頭 2. 12 北洋難(藤降氏、丁汝昌提督服業自殺 4. 17 下関で日清護和条約割即 4. 23 高級仏、流車半島の盗頭変求。三岡干渉 5. 4 開除、渡東半島の空面放棄決定 2. 24 ペラ・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	6	1873			}			
22 1889 2.11 帝国憲法発布(森有礼、暗殺される 10.31 高橋、ベルーの銀山開発代表に 金子渡米、ルーズベルトと知り合う 6.5 高橋、銀山開発に失敗し帰国 5.30 窓、シベリア装護起工 2.11 財独富信高会定正中佐、ベルリンを 出発、シベリアを横断し帰国の途へ 6.1 高橋、日本議事主任として日銀入り 6.12 福島、ウラシオストックに帰着 12.2 時事新報、ロイターと記事独上契約 4.17 下関で日清護和条労調印 4.23 繁独仏、湛東半島の全面放疾決定 6.3 露清密約、露は東清鉄直敷設庫を 6.3 露清密約、露は東清鉄直敷置腫瘍 2.11 結構、保証機関)、原米・日本に使りウラジオストック 着 3 1895 2.11 高橋《解政競雑殿)、吹米へ出張 3.27 窓、旅順・大連租借 11.8 山本権反衛、海軍大臣に就任 2.21 明石、大力・ファド南で日 13.3 1898 2.11 高橋《解政鼓離殿)、吹米へ出張 3.27 宮、旅順・大連租借 11.9 窓、東清鉄道南満州文線敷設権獲得 6.27 集海の機鑑ポテョムキンで水兵反話 11.8 山本権反衛、海軍大臣に就任 11.9 窓、東清鉄道南満州文線敷設権獲得 6.27 集海の機鑑ポテョムキンで水兵反話 11.3 東清鉄道南満州文線敷設権獲得 6.27 集海の機鑑ポテョムキンで水兵反話 9.5 ポーツマスで日盛勝和条約調印 4.23 東京清鉄道南満州文線敷設権獲得 6.27 集海の機鑑ポテョムキンで水兵反話 9.5 ポーツマスで日盛勝和条約調印 4.2 28 明石、元工事件、高橋離和条約調印 4.2 28 明石、東京 新聞で騒がれる 12.2 28 明石、横浜に帰属 11.3 東清鉄道正式に開通 14.1 1939 9.1 独軍ポーランド侵攻、第二次大戦 3.10 年間 1941 1.2 6 米//ル田務長官/アル・ノート1提示 11.2 8 東清政撃、大事変強法る 1.2 28 東清政撃、大事変登站まる 2.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 2.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 1.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 2.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 1.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 2.2 8 東京政撃、大平脊襲争治まる 2.2 8 東京政撃、大平脊襲争治法を 7.1 東清鉄道正式に開通 1.1 10.4 8 米川東の外交階 7.2 2 小磯国阳内関政立			3 1					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
10.31 高橋、ベルーの銀山開発代表に					•			
1890	22	1000		=			1	
23 1890 6.5 高橋、銀山開発に失敗し帰国 24 1891 5.11 大津事件、露皇大子襲われ軽傷 5.30 廠・シベリア鉄道旭工 25 1892 2.11 新組武言編島安正中佐、ベルリンを 出発・シベリアを横断し帰国の途へ 6.1 高橋 日銀建築主任として日銀入り 6.12 福島、ウラシオストックに帰着 12- 時事報風・ロイターと記事独占契約 26 1895 2.12 北洋艦隊降代、丁汝昌豊督服毒自殺 4.17 下関で目清講和条約調印 4.23 窮独仏、渡東半島の全面放棄決定 29 1896 6.3 露清密約、露は東清鉄道蔵穀棒獲得 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 29 1897 4. 一 花田仲上財大財、西本職寺の布教僧 に化けウラジオストックを園公・大砂内・大砂の機工・大砂内・大砂の機工・大砂内・大型・大砂内・大型・大砂内・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・]			
24 1891 5.11 大津専件。 露皇太子襲われ軽傷 5.30 露シベリア鉄道起工 2.11 脱独武官福島安正中佐、ベルリンを 出発・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・ベリリンを 地等・バリンを 地等・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール	92	1200	6 5		1		<u> </u>	
5.30 露シベリア鉄道起工 4.23 ヤコブ・シフ、高橋に外債協力申し出 5.1 第一軍 鴨縁江で露軍を破る 1893 6.12 福島・ウラジオストックに帰着 12.一 時事新報、ロイターと記事独占契約 4.17 下関で日海藤和糸沙調印 4.23 露独仏、遼東半島返選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.4 閣職、遼東半島の盗選要求。三国干渉 5.27 日本海海戦 2.12 明石、参談本部に45万円の武装蜂起 資金を請求 3.10 奉天占領 5.27 日本海海戦 6.9 ル大統領、日露両国に講和会職提案 5.27 日本海海戦 6.9 ル大統領、東京大田に就任 9.27 小村寿太郎、外相に就任 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10.1 不到来入外外間、 11.9 露、東清鉄道南満州支線教政権獲得 9.1 を異体の関係と 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10.1 不到来入外外間、 10.1 不到来入外外間、 10.1 不到来入外外間、 10.1 不到来入外の 6.2 株太郎内閣発足 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10.1 不到来入外人間、 10.1 不到来的人間、 10.1 不到来的人間、 10.1 不到来的人間、 10.1 不到来的人们, 10.1 不到来来的,他们, 10.1 不到来的人们, 10.1 不同,不可以来的人们, 10.1 不同,是不可以来的人们,不可以来来来来的人们,不可以来来的人们,不可以来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来来					ļ		2 24	
25 1892 2.11 駐独武官福島安正中佐、ペルリンを 出発、シベリアを横断し帰国の途へ 6.12 福島、ウラジオストックに帰着 12.2 時事新報、ロイターと記事独占契約 6.12 福島、ウラジオストックに帰着 2.12 北洋艦隊降伏、丁汝昌提管服海自殺 4.17 下関で日清謹和条約調印 4.23 露独仏、遼東半島の全面放棄決定 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 5.27 日本海海戦 1.22 ベテルブルクで「血の日曜日」事件 2.12 明石、参謀本部に45万円の武装蜂起 資金を請求 3.10 奉天占領 5.27 日本海海戦 1.188 2.11 高橋(籐延鮒浦殿)、欧米へ出張 3.27 家、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11.9 家、東清鉄道南湾州支線教政権獲得 11.9 8.25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍、北京総攻撃、公使館解放 11.9 家、東清鉄道南湾州支線教政権獲得 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一石光、ハルビンに写真館開業 11.3 東清鉄道南湾州支線が阪開道 1.3 東清鉄道南湾州支線が阪開道 1.5 1 第1940 9.25 米日本の外交階号を解読 9.27 日独伊三国同盟締結 1.90 8.2 職所正派・監督公使館付武官 8.6 1993 4.8 露軍、撤兵財限守らず湾州に居座る 5.一 露軍、職暴江の岩竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開通 8.12 家、旅順に極東総督府設置 10.12 児王源太郎、参謀本部次長に就任 7.22 小磯国昭内閣成立 1.28 東森湾攻撃、太平洋戦争始まる 1.21 1942 8.5 東来湾攻撃、太平洋戦争始まる 1.22 米アド東京教皇におる 1.28 東森湾攻撃、太平洋戦争始まる 1.21 1942 6.5 ミッドウェー海戦、主力空降4隻失ラ 7.18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯田田内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯田田内閣成立 7.22 小磯東京 7.22 小磯東京 7.22 小田田田田田 7.22 小田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	44	1031		,,,				
出発、シベリアを横断し帰国の途へ 6.1 高橋、日銀建築主任として日銀入り 6.12 福島、ウラジオストックに帰着 12. 一 時事新報、ロイターと記事独占契約 12. 一 時事新報、ロイターと記事独占契約 1895 2.12 北洋艦隊降伏。丁汝昌提督服毒自殺 4.17 下関で日清離和条約調即 4.23 露独仏、遼東半島の湿塵求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の湿塵求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の湿塵求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の湿塵求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の湿塵求。三国干渉 6.3 露海術的、蘇は東清鉄道型政院権獲得 1.1 8 山本権兵衛、海軍大臣に献任 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に献任 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に献任 11.9 8、定済教道南満州支線敷政権獲得 11.9 8、東清教道南満州支線敷政権獲得 11.9 8、東清教道南満州支線敷政権獲得 11.3 東清教道南満州支線敷政権獲得 11.3 東清教道南満州支線敷政権獲得 11.3 東清教道南満州支線が仮開通 12.28 明元、横派に帰国 13.3 東清教道南満州支線が仮開通 13.5 日英同盟殿印 8. 一明石元二郎、駐露公使館付武官 14.1 1939 1.3 日英同盟殿印 8. 一明石元郎、駐露公使館付武官 15.24 (日本海海域) 12.28 明元、横派に帰国 1937 (7.7	9.0	9000]			
6. 1 高橋、日銀建築主任として日銀入り 6. 12 福島、ウラジオストックに帰着 12. 一 時事新報、ロイターと配事独占契約 12. 一 時事新報、ロイターと配事独占契約 12. 一 時事新報、ロイターと配事独占契約 12. 1 清に宣戦布告、日清戦争始まる 2. 12 北洋艦隊除住、丁汝昌提督服毒自殺 4. 17 下関で日清講和条約調印 4. 23 露独仏、遼東半島の金面放棄決定 5. 4 閣議、遼東半島の金面放棄決定 5. 4 閣議、逐東半島の金面放棄決定 6. 3 鑑清密約。嚴は東清鉄道敷設権獲得 10. 1 が明で記して「血の日曜日」事件 2. 12 明石、参謀本部に45万円の武装蜂起 資金を請求 3. 10 率天占領 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11. 9 鑑、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 5. 27 日本海海戦 5. 27 日本第、東京教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・教・	79	1094	4. 11				1	
26 1893 6.12 福島、ウラジオストックに帰着 12. 一 時事新報、ロイターと配事独占契約 28 1895 2.12 北洋艦隊降伏、丁汝昌提督服毒自殺 4.17 下関で日清護和条約調印 4.23 鐵独仏、遼東半島の全面放棄決定 29 1896 6.3 露清密約、露は東清鉄道敷製権獲得 30 1897 4. 一 花田仲之助大尉、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2.11 清橋(獅延鐵帽頭)、欧米へ出頭 3.27 螺、旅順・大連組借 11.8 山本権兵衛・海軍大臣に応任 25 1899 8.25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍・北京総政摩盤、公使館解放 11.9 鑑、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 31 1900 6.2 桂太郎内閣発足 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開進 35 1902 1.30 日英同盟副印 8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官 36 1903 4.8 篠里、熊泉邦にの告電浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開運 16 1914 11.26 米ハル国務長官ハル・ノート」提示 17 1942 8.7 裏珠湾政事、太平洋戦争始まる 5.5 一 露軍、鴨泉和口の音竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開運 17 1942 8.東珠湾攻撃、太平洋戦争始まで東条英機内閣総辞職 17 1942 7.18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立			P 1				!	
12. 一	9.0	1000		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ļ		0. 0	
27 1884 8. 1 清に宣戦布告。日清戦争始まる 28 1895 2. 12 北洋艦隊降伏。丁汝昌提督服毒自殺 4. 17 下関で日清講和条約調印 4. 23 露独仏、遼東半島の漫画放棄決定 5. 4 閣議、遼東半島の漫画放棄決定 29 1896 6. 3 露清密約。露は東清鉄道敷設権獲得 30 1897 4. 一 花田仲之助大財、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2. 11 高橋(蘇延鮒瀬駅)、欧米へ出張 3. 27 露、旅順・大連租借 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 32 1899 8. 25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 33 1900 6. 20 義和団、北京の呂坐佐館包囲 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 34 1901 6. 2 桂太郎内開発足 9. 21 小村奔太郎、外相に就任 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12 1937 7. 7 鷹溝橋事件。支那事変始まる 1902 1. 30 日英同盟嗣印 8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官 36 1903 4. 8 露里、熊兵翔限守らず満州に居座る 5. 一 露里、熊経江の岩竜浦に陣地襟築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 1 7に宣戦布と、大戦内開発 1939 9. 1 独軍ボーランド侵攻、第二次大戦 9. 25 米、日本の外交暗号を廃競 9. 27 日独伊三国同盟締結 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 28 真珠湾攻撃、大平洋戦争始まる 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦、主力空母4隻失う 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦、主力空母4隻失う 7. 12 東清鉄道正式に開通 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦、主力空母4隻失う 7. 12 水砂国昭内閣成立	Δb	1893					0 4	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
28 1895 2.12 北洋艦隊降伏。丁汝昌提督服毒自殺 4.17 下関で日清講和条約調印 4.23 露独仏、遼東半島返還要求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 6.3 露清密約。露は東清鈴道敷製権獲得 2.12 明石、参謀本部に45万円の武装蜂起 資金を請求 3.10 奉天上位に対ウラジオストック潜入 3.10 奉天上位に対位 2.12 旧商橋 (蘇延蘇蘭縣)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 9.5 ポーツマスで日露講和条約調印◆日 比谷焼き打ち事件 9.6 変貨物船、フィンランド沖で座礁。系 6.27 黒海の戦艦ポチョムキンで水兵反因 9.5 ポーツマスで日露講和条約調印◆日 比谷焼き打ち事件 9.6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。系 底から、近、薬、新聞で騒がれる 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 11.1 1936 2.26 正・二六事件。高橋蔵相射殺される 12.28 明石、横浜に帰国 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 14.1 1939 9.1 独軍ボーランド侵攻。第二次大戦 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一石光、ハルビンに写真館開業 11.30 日英同盟調印 15.10 日英同盟副部 15.10 日英同盟副部緒 15.10 日英同盟副部 15.10 日英田国主部 15.10 日英田国主部 15.10 日英田国主部 15.10 日英田国主部 15.10 日英田国主 16.10 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	0.17	1004						
4.17 下関で日清講和条約調印 4.23 露独仏、遼東半島の屋要求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 29 1896 6.3 露清密約。露は東清鉄道敷を推獲得 30 1897 4 一 花田仲之助大尉、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2.11 高橋(擬近畿間瀬)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連起借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 32 1899 8.25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 33 1900 6.20 義和団、北京総攻撃。公使館解放 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 34 1901 6.2 桂太郎内閣発足 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10 ー 石光、ハルビンに写真館開業 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 15 1902 1.30 日英同盟調印 18 1903 4.8 露軍・撤兵期限守らず満州に居座る 5. 一處軍・鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開通 8 12 露、旅順に極東総督府設置 10.12 児玉源太郎、参謀本部に45万円の武装蜂起資金を請求 3.10 奉天占領 5.27 日本海海戦 5.27 日本伊上公司大学の場よる 5.26 エ・二、大事件。高橋蔵相射殺される 6.9 ル大統領、日露両国に講和条約調印・6.2 天美領衛船、フィンランド沖で座礁。船底から小銃、弾薬・新聞で騒がれる 6.9 ル大領領、日露両国に講和条約調印・6.2 天美領衛船、フィンランド沖で座礁。船底から小銃、弾薬・新聞で騒がれる 6.9 ル大領領、日野本海戦・第一の戦艦ボチョムキンで水兵反乱 5.27 日本海海戦 5.27 日本海スが 5.27 日本海海戦 5.27 日本海海域 5.27 日本海和は52 インアンド海は52 日本海域・5.27 日本海域・5.							10. 1	
4.23 露独仏、渡東半島返漫要求。三国干渉 5.4 閣議、遼東半島の全面放棄決定 29 1896 6.3 露清密約。露は東清鉄道敷設権獲得 30 1897 4. 一 花田仲之助大尉、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2.11 高橋(擬延衛願)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 8.25 石光真清大助、ウラジオストックへ 33 1900 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 9.6 変貨物船、フィンランド沖で座礁。船 底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 12.28 明石、横浜に帰国 9.6 変貨物船、フィンランド沖で座礁。船 底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 12.28 明石、横浜に帰国 1336 2.26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される 12.28 明石、横浜に帰国 1337 7.7 盧溝橋事件。支那事変始まる 1937 7.7 盧溝橋事件。支那事変始まる 1938 1.30 日英同盟調印 15 1940 9.25 米、日本の外交暗号を解説 1941 1.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 1941 1.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 14.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 15.27 12.28 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 17.22 小磯国昭内閣成立 18.47 18.47 1942 1944 1945 1944 1847 1947 18.47 18.47 1947 1948 1944 1847 1948 1944 1847 1948 1944 1847 1948 1944 1847 1948 1847 1948 1944 1847 1848 18	28	1895			00	1005		
1896 6.3 露清密約。露は東清鉄道敷設権獲得 3.10 奉天占領 2.11 高橋(蘇延鐵備)、欧米へ出張 3.10 奉天占領 5.27 日本海海戦 5.27 日本海海戦 6.9 ル大統領、日露両国に勝和会議提案 6.27 黒海の戦艦ボチョムキンで水兵反到 9.5 ボーツマスで日露講和条約調印◆日 比谷焼き打ち事件 9.6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。船底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12.28 明石元二郎、駐露公使館付武官 8.9 1 38 日美同盟調印 8.9 明石元二郎、駐露公使館付武官 8.7 7 7 虚溝橋事件。支那事変始まる 1902 1.30 日美同盟調印 8.9 9.25 米、日本の外交暗号を解読 9.27 日独伊三国同盟締結 1939 9.18 東非満兵事件。支那事変始まる 1937 7.7 虚溝橋事件。支那事変始まる 1937 7.7 虚溝橋事件。支那事変始まる 1937 7.7 虚溝橋事件。支那事変始まる 15 1940 9.25 米、日本の外交暗号を解読 9.27 日独伊三国同盟締結 11 1.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 1940 9.25 米、日本の外交暗号を解読 9.27 日独伊三国同盟締結 11 1.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 1941 11.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 1942 6.5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 1944 7.18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国昭内閣太安線 7.22 小磯国昭内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国田内閣 7.22 小磯国田内閣成立 7.22 小磯国田内閣 7.22 小磯国田内国 7.22 小園 7					38	1905		
29 1896 6.3 露清密約。露は東清鉄道敷設権獲得 30 1897 4. 一 花田仲之助大尉、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2.11 高橋《擬延鮒酬願)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 32 1899 8.25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 33 1900 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍、北京総攻撃、公使館解放 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 34 1901 6.2 桂太郎内閣発足 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一 石光、ハルピンに写真館開業 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12 1937 7.7 虚溝橋事件。支那事変始まる 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 15 1902 1.30 日英同盟調印 8. 明石元二郎、駐露公使館付武官 16 1931 1.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 17 1942 8.12 露、旅順に極東総督府設置 17 1942 6.5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 18 1941 7.18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立								
30 1897 4 花田仲之助大尉、西本願寺の布教僧 に化けウラジオストック潜入 31 1898 2. 11 高橋(黛延鎌澗瀬)、欧米へ出張 3. 27 露、旅順・大連租借 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 32 1899 8. 25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 33 1900 6. 20 義和団、北京の各国公使館包囲 8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 10 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 35 1902 1. 30 日英同盟調印 8 明石元二郎、駐露公使館付武官 36 1903 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5 露軍、鴨緑江の岩電浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任 31 1944 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立						ı	2. 12	
1898 2.11 高橋 (鄭延鐵加順)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11.90 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12.28 明石、二郎、駐露公使館付武官 13.3 東清鉄道正式に開通 15.27 日本海海戦 6.9 ル大統領、日露両国に講和会議提案 6.27 黒海の戦艦ポチョムキンで水兵反到 9.5 ポーツマスで日露講和条約調印◆日 比谷焼き打ち事件 9.6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。船底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 12.28 明石、横浜に帰国 12.28 明石、横浜に帰国 12.28 明石、横浜に帰国 12.28 明石、横浜に帰国 13.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 14.1939 9.18 関東軍満鉄爆破。満州事変始まる 12.28 明石、横浜に帰国 14.1939 9.1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦 1937 7.7 盧溝橋事件。支那事変始まる 14.1939 9.1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦 15.1940 9.25 米、日本の外交暗号を解読 9.27 日独伊三国同盟締結 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.27 日独伊三国同盟締結 17.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.27 日独伊三国同盟締結 17.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.27 日独伊三国同盟締結 17.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 15.27 日本政権・東京政策を 15.27 日本海域・東京政策を 15.27 日本海域・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・	ľ							
31 1898 2.11 高橋(擬延樹間頭)、欧米へ出張 3.27 露、旅順・大連租借 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11.8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 11.90 6.20 義和団、北京の各国公使館包囲 8.14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11.9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 9.21 小村寿太郎、外相に就任 10 石光、ハルビンに写真館開業 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11.3 東清鉄道南満州支線が仮開通 15 1902 1.30 日英同盟調印 8 明石元二郎、駐露公使館付武官 8 明石元二郎、駐露公使館付武官 8. 1903 4.8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開通 10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任 1944 7.18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立	30	1897	4. —					
3. 27 露、旅順・大連租借 11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 32 1899 8. 25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 33 1900 6. 20 義和団、北京の各国公使館包囲 8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 10 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12. 28 明石、横浜に帰国 15 1937 7. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる 17 1942 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 18 19 194 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 18 19 194 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 18 19 194 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総部・第								
11. 8 山本権兵衛、海軍大臣に就任 8. 25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 1900 6. 20 義和団、北京の各国公使館包囲 8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 9. 6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。船 底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 12. 28 明石、横浜に帰国 12. 28 明石、横浜に帰国 131 1936 2. 26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 14 1939 9. 1 独軍ボーランド侵攻。第二次大戦 1937 7. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる 11. 30 日英同盟調印 8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官 15 1940 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 9. 27 日独伊三国同盟締結 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 1944 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立 7. 22 小磯国昭内閣、文庫、 7. 22 小磯国昭内閣、大庫、 7. 22 小磯国昭 7. 22 小磯国昭内閣、大庫、 7. 22 小磯国昭 7. 22 小磯 7. 22 小磯国 7. 22 小磯国 7. 22 小磯国 7. 22 小磯国 7. 22 小磯 7. 24 小磯 7. 24 小磯 7. 24 小路 7. 24	31	1898			İ			
32 1899 8. 25 石光真清大尉、ウラジオストックへ 6. 20 義和団、北京の各国公使館包囲 8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 9. 6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。船 底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 11 1936 12 1937 2. 26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される 35 1902 1. 30 日英同盟調印 8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官 14 1939 9. 1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦 36 1903 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5. 一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任 16 1941 1942 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 15 1942 17 1942 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立			3. 27	露、旅順·大連租借			6. 27	黒海の戦艦ポチョムキンで水兵反乱
33 1900 6. 20 義和団、北京の各国公使館包囲 9. 6 英貨物船、フィンランド沖で座礁。船底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 12. 28 明石、横浜に帰国 34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 9. 18 関東軍満鉄爆破。満州事変始まる 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 11 1936 2. 26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される 10. 一石光、ハルビンに写真館開業 12 1937 7. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる 11 1939 9. 1 独軍ボーランド侵攻。第二次大戦 35 1902 1. 30 日英同盟調印 15 1940 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 36 1903 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 16 1941 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 36 1903 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 16 1941 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 36 1903 4. 8 露軍、職兵期限守らず満州に居座る 16 1941 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 36 1903 4. 8 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 37 1東清鉄道正式に開通 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 38 12 露、旅順に極東総督府設置 19 1944 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			11. 8	山本権兵衛、海軍大臣に就任	ŀ		9. 5	ポーツマスで日露講和条約調印∳日
8. 14 各国連合軍、北京総攻撃。公使館解放 底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる 11. 9 露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得 12. 28 明石、横浜に帰国 34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 10. 一石光、ハルビンに写真館開業 11 1936 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 12 1937 12. 28 明石、横浜に帰国 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 11 1936 10. 一石光、ハルビンに写真館開業 12 1937 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 14 1939 12. 28 東本高少を暗身を解読 9. 1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦 35 1902 1. 30 日英同盟調印 15 1940 8. 一明石元二郎、駐露公使館付武官 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 9. 27 日独伊三国同盟締結 9. 27 日独伊三国同盟締結 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 12 1942 12 2 表 珠流攻撃。太平洋戦争始まる 14 1939 15 1940 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 9. 27 日独伊三国同盟締結 9. 27 日独伊三国同盟締結 12 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 12 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 12 8 東珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 17 1942 18 1940 19 1944 19 2 2 大阪市域・大阪市域・大阪市域・大阪市域・大阪市域・大阪市域・大阪市域・大阪市域・	32	1899	8. 25	石光真清大尉、ウラジオストックへ	Ì			比谷焼き打ち事件
34 1901 6. 2 桂太郎内閣発足 職 6 1931 9. 18 関東軍満鉄爆破。満州事変始まる 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 11 1936 2. 26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される 10. 一 石光、ハルビンに写真館開業 12 1937 7. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通 14 1939 9. 1 独軍ボーランド侵攻。第二次大戦 35 1902 1. 30 日英同盟調印 15 1940 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官 9. 27 日独伊三国同盟締結 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 7. 1 東清鉄道正式に開通 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 1944 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任 1944 7. 18 サイバン陥落で東条英機内閣総辞職	33	1900	6. 20	義和団、北京の各国公使館包囲			9. 6	英貨物船、フィンランド沖で座礁。船
3419016. 2 桂太郎内閣発足 9. 21 小村寿太郎、外相に就任 10 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通職 6 10. 1. 30 日英同盟調印 8 明石元二郎、駐露公使館付武官1937 1. 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任1931 1936 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1937 1939 1930 1931 1931 1932 1937 1937 1937 1938 1939 1931 1931 1932 1937 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1932 1934 1933 1934 1939 1934 1939 1932 1933 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1939 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1932 1934 1939 1934 1939 1932 1933 134 1939 1932 1933 1932 1933 1932 1933 1932 1933 1933 1934 1939 1932 1934 1939 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1939 1932 1933 1933 1934 1939 1934 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1932 1933 1933 1934 1933 1933 1934 1933 1934 1934 1939 1934 1935 1933 1934 1933 1934 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1932 1934 1933 1934 1939 1934 1939 1934 1939 1934 19			8, 14	各国連合軍、北京総攻擊。公使館解放				底から小銃、弾薬。新聞で騒がれる
9. 21 小村寿太郎、外相に就任11 19362. 26 二・二六事件。高橋蔵相射殺される10. 一 石光、ハルビンに写真館開業12 19377. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通14 19399. 1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦35 19021. 30 日英同盟調印15 19409. 25 米、日本の外交暗号を解読8. 一 明石元二郎、駐露公使館付武官9. 27 日独伊三国同盟締結5. 一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築16 194111. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示7. 1 東清鉄道正式に開通17 19426. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う8. 12 露、旅順に極東総督府設置19447. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任7. 22 小磯国昭内閣成立		,	11. 9	露、東清鉄道南満州支線敷設権獲得			12. 28	明石、横浜に帰国
10 石光、ハルビンに写真館開業 11. 3 東清鉄道南満州支線が仮開通12 1937 7. 7 盧溝橋事件。支那事変始まる 14 1939 9. 1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦 15 1940 9. 25 米、日本の外交暗号を解読 9. 27 日独伊三国同盟締結36 1903 4. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任16 1941 11. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 17 1942 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 19 1944 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立	34	1901	6. 2	桂太郎内閣発足	昭和 6	1931	9. 18	関東軍満鉄爆破。満州事変始まる
35190211.3 東清鉄道南満州支線が仮開通1419399.1 独軍ポーランド侵攻。第二次大戦3619031.30 日英同盟調印1519409.25 米、日本の外交暗号を解読3619034.8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5.一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開通 8.12 露、旅順に極東総督府設置 10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任16194111.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12.8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 6.5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7.18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立			9. 21	小村寿太郎、外相に就任	11	1936	2. 26	二・二六事件。高橋蔵相射殺される
3519021.30 日英同盟調印1519409.25 米、日本の外交暗号を解読3619034.8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5. 一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7.1 東清鉄道正式に開通 8.12 露、旅順に極東総督府設置 10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任16194111.26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12.8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 6.5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7.18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7.22 小磯国昭内閣成立。			10. —	石光、ハルビンに写真館開業	12	1937	7. 7	盧溝橋事件。支那事変始まる
3619034. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5. 一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通 8. 12 露、旅順に極東総督府設置 10. 12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任161941 194111. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立			11. 3	東清鉄道南満州支線が仮開通	14	1939	9. 1	独軍ポーランド侵攻。第二次大戦
3619034. 8 露軍、撤兵期限守らず満州に居座る 5. 一 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通16194111. 26 米ハル国務長官「ハル・ノート」提示 12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる 6. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立。	35	1902	1.30	日英同盟調印	15	1940	9. 25	米、日本の外交暗号を解読
5 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる8. 12 露、旅順に極東総督府設置17 1942 19 19446. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立。			8. —	明石元二郎、駐露公使館付武官	į		9. 27	日独伊三国同盟締結
5 露軍、鴨緑江の岩竜浦に陣地構築 7. 1 東清鉄道正式に開通12. 8 真珠湾攻撃。太平洋戦争始まる8. 12 露、旅順に極東総督府設置17 1942 19 19446. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う 7. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職 7. 22 小磯国昭内閣成立。	36	1903		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	16	1941	l.	
7. 1 東清鉄道正式に開通17 19426. 5 ミッドウェー海戦。主力空母4隻失う8.12 露、旅順に極東総督府設置19 19447. 18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任7. 22 小磯国昭内閣成立。			{					
8.12 露、旅順に極東総督府設置1919447.18 サイパン陥落で東条英機内閣総辞職10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任7.22 小磯国昭内閣成立					17	1942		
10.12 児玉源太郎、参謀本部次長に就任 7.22 小磯国昭内閣成立					1 .			
			i		20	1945		